

交通安全

小平霊園墓参に伴う車対策等への配慮

宮崎照夫議員(政和) 彼岸時は小平霊園への墓参のため、小平駅周辺に車が殺到し、周辺道路は身動きできない状態になる。現状をどう把握しているか。

霊園墓参者の駐車場対策は現状の入り口・出口対策は、新青梅街道への出入り口の整備や、乗用車の乗り入れ規制等の対策を都に要請すべきと思うがどうか。

市長 青梅街道等まで渋滞していることは把握している。霊園内通路は幅員もあり、対応できていると聞いている。正門は入り口として、北口は出口として開放しており、交通整理員も配置している。

市長 平成15年度要望で14か所である。要望の中に含まれているが、順位はついていない。車庫等の交通量及び危険性等から設置の重要性は認識しているが、踏切連動式信号機の設置が必要のため、予算的な面からおこなわれていると考えられる。引き続き、警察を通じ公安委員会へ要望を行っていききたい。

公立昭和病院の前に信号機の設置を

小林秀雄議員(フオ) 現在昭和病院の前には、横断歩道の白線はあるが信号機はなく、渡るには西武新宿線の踏切がおりるときだけである。市内の信号機設置待ちは何か所あるか。昭和病院前は含まれているか。含まれるとすれば何番目か。

昭和中病院前に信号機を設置することの重要性の認識は。拡幅計画は調整していく。交差点付近歩道は、のぼり旗を設置し安全対策を講じた。信号機設置は要望していく。東カス西通りは総合的に検討していく。交差点付近は新小金井街道築造にあわせて工事すると都から聞いている。

横断歩道の設置について協議していると聞いている。

人口急増による大沼地域の交通安全対策

原 邦彦議員(公ク) 都営住宅内の車両抜け道対策、新設踏切内の安全対策、説明会での意見の集約など、七小通り踏切のつけかえに関する安全対策は、通称石置き道路の拡幅計画大沼通りと新青梅街道の交差点付近歩道の改善、大沼通りの歩行者用信号機設置、東カス西通りのカラー舗装整備など、大沼



交通量の多い公立昭和病院前の横断歩道

町二丁目通学区域の安全対策は、東武街道北側の歩道設置は新小金井街道と一体で整備すべきだが認識は。

新小金井街道開通で、六中北側と多摩の台通りを結ぶ道路の安全対策はどうか。

市長 抜け道対策は路面表示等を行う。踏切内の安全は路面のカラー表示で確保していく。説明会の意見は生かしていく。拡幅計画は調整していく。交差点付近歩道は、のぼり旗を設置し安全対策を講じた。信号機設置は要望していく。東カス西通りは総合的に検討していく。交差点付近は新小金井街道築造にあわせて工事すると都から聞いている。

町二丁目通学区域の安全対策は、東武街道北側の歩道設置は新小金井街道と一体で整備すべきだが認識は。

普及促進のためには市民・事業者・行政が協働して取り組むことが重要と考えている。

生ごみの資源化を初め

ごみの資源化へ一層の努力を

島村幸子議員(共産) 生ごみ・プラスチックごみ、全市での全量資源化への取り組みを強化すべきと考えるがどうか。

全市・全量資源化を行う上でネックとなっていることは。建築指導要綱等の改正で、集合住宅等に生ごみ資源化装置の設置を義務づけるべきと考えるが、なぜ実現できないのか。

市長 生ごみ処理については、一次処理物の全市での収集と資源化の推進をしていきたい。プラスチック類は、全量資源化の早期実現を目指していきたい。現在のリサイクルセンターの施設や設備では処理に限界があること等が大きな課題である。義務化は難しいが、今後も窓口協議等の中で、建設業者への協力要請を重ねていきたい。

おり、早朝パトロール等で正しい排出方法を指導している。理解を得やすい料金設定が必要と考えている。

有料化は必要と考えており、市民の理解を得やすい制度にするとともに、市民の合意を得て実施することという審議会からの答申を尊重していきたい。

都条例に許可なく設置した者への罰則規定があるが、適用例はほとんどないと聞いている。都道に設置された違法看板は都が、市道は市が撤去する。有料化は困難と考えるが、罰則強化等を都へ要請したい。積算は困難である。

道路



現在はかなり路面も傷んできていると思つ。その後の計画の進展は。整備計画の中で、道路北側の田無用水の用水路を一部開渠にするなどして、新しい景観を取り入れた道路にしてはどうか。

市長 水川通りの整備費は多大な費用が予想され、複数年度での整備を検討している。慎重に財政状況を見きわめ、整備年度を位置づけていきたい。

現在の幅員の範囲内で用水路を開渠構造とするためには、道路としての機能を一部犠牲にしなければならず、現時点での実現は大変困難と考えている。

確定部分があるようだが、その長さは。また未確定の理由は。不具合を改善する手順は。泉蔵院に改善を依頼していく。拡幅計画は、寄付申し出のあった用地の納税猶予税額支払いの問題で、中止となった。対策の緊急性が高い部分は検討している。また振動原因の段差の解消工事を予定している。昭和55年の認定で、泉蔵院内の墓地の土地所有者が不明であることから、全長427m中287mが境界未確定である。境界確定を行った後に、整備年度を位置づけていきたい。

環境公害

化学物質の子どもガイドライン

石川 紀議員(緑ネ) 化学物質の子どもガイドラインについて、都では鉛塗料編に続いて室内空気編を作成した。市では市立・民間の子ども関連施設に対する設置を義務づけるべきと考えるが、なぜ実現できないのか。

市長 市の施設には、化学物質の含有量の少ない建材や製品の使用を図るとともに、部屋の特性に合わせた換気を行うこと、また、化学物質が比較的多く含まれる殺虫剤・床ワックスなどを使用する害虫駆除や清掃作業等は、作業時期や時間帯など計画的に行っていくことといった対策を考えている。民間の施設には、都で普及啓発用パンフレットなどを作成し、情報提供をすることとしているので、この動向を見守りたい。

容器包装リサイクル法における自治体負担

石川 紀議員(緑ネ) 私たちの生活の中には容器包装プラスチックごみが実に多い。容器包装リサイクル法においては、自治体のコスト負担が重過ぎることが最大の課題で、処理コストをわかりやすく市民に伝える必要があると思つがどうか。

国に対し、拡大生産者責任の確立を求められないか。

市民参加で、処理コストと環境への負荷を共通認識に、リユース・リサイクルへの転換を図るべきと思つがどうか。

市長 何らかの形で処理経費を示すことができるよう取り組み

小平市道の整備と一方通行解除への検討

宮崎照夫議員(政和) 大沼通りから北へ滝山団地に抜ける市道について、市の計画は。早く改善をすべきだがどうか。

この市道の西側農地の一部を公共的に取得した場合、生産緑地の適用はどうなるのか。

東久留米市境に、わずかな距離を一方通行にして開設した市道があるが、一方通行解除等について、どう考えているか。

解決に向けた市の考えは。平成13年9月定例会でも質問したが、

大沼町泉蔵院横の市道の現況と改善

高橋 勇議員(フオ) 泉蔵院側の塀が倒壊しそつだが、改善依頼はできないか。また、拡幅計画がとんざしした理由は。雨水対策の改善は。また、通り抜け車両の振動がひどいようだが、今後可能な対策は。市道認定の時期は。境界未

大沼町泉蔵院横の市道の現況と改善

高橋 勇議員(フオ) 泉蔵院側の塀が倒壊しそつだが、改善依頼はできないか。また、拡幅計画がとんざしした理由は。雨水対策の改善は。また、通り抜け車両の振動がひどいようだが、今後可能な対策は。市道認定の時期は。境界未

掲載分以外の質問項目

【行政一般】 審議会などの公募委員への小論文を公開せよ

【福祉】 地域福祉の推進におけるNPOとの協働について

【道路】 小川西保育園通りの歩道改善等について

斎藤 敦議員(フオ) 事業系ごみへの負担に対して、不満の声は多いのか。まじめな事業者が損をしないための対策は。家庭系ごみの有料化の際は、今の事業系ごみの料金体系に準ずることになるのか。

家庭系ごみの有料化の議論はどうか展開していくのか。他の公的負担がふえる中、負担が増すとモラル低下等を招かないか。

市長 制度への不満ではなく、ルールを守らない事業者がいることに対する苦情は寄せられて

捨てる看板の有料化もしくは罰則強化

高橋 勇議員(フオ) 市の捨て看板の把握と対応の状況は。捨て看板事業者と広告主に責任はないのか。罰則はあるか。都道と市道等、道路管理責任者による対応の区別があるか。捨て看板の有料化や罰則強化をしてはどうか。

撤去作業にかかる費用は。違法な捨て看板を撤去している

捨てる看板の有料化もしくは罰則強化

高橋 勇議員(フオ) 市の捨て看板の把握と対応の状況は。捨て看板事業者と広告主に責任はないのか。罰則はあるか。都道と市道等、道路管理責任者による対応の区別があるか。捨て看板の有料化や罰則強化をしてはどうか。

撤去作業にかかる費用は。違法な捨て看板を撤去している

一般質問のまとめ

平成11年6月定例会～平成15年3月定例会

質問者数・件数

項目別件数

定例会名	質問人数	質問件数	項目	件数
11年 6月	24	53	行政一般	236
11年 9月	23	57	教育・文化	126
11年12月	24	50	福祉	117
12年 3月	22	48	環境・公害	66
12年 6月	22	44	都市計画	52
12年 9月	20	47	公共施設	44
12年12月	21	41	道路	38
13年 3月	21	42	医療・健康	22
13年 6月	24	51	交通安全	21
13年 9月	23	49	公園・緑地	20
13年12月	24	56	商工	19
14年 3月	23	49	用水・上下水	18
14年 6月	24	49	防災	13
14年 9月	21	45	農業	6
14年12月	24	60	合計	798件
15年 3月	23	57		
合計	363	798		
平均	22.7人	49.9件		

項目別割合

